

議会 だより

Vol.207



私の街こまつ

市議会HP
QRコード



2023.2

Contents

12月定例会	2
初日質疑	4
市政Q&A 代表質問・一般質問	5
予算決算常任委員会総括質疑	14
常任委員会 審査報告	16
特別委員会 調査報告	18
議決結果	19

12月議会補正予算 13億3,279万円を可決



作品名「陽だまり」

小松市立高等学校芸術コース美術専攻 2年生 黒地 桃香 さん

12月定例会

会期（11月28日～12月22日）
11月28日 開会

市長提出議案	
予算案	8件
条例案	8件
その他議案	5件
初日質疑（3人）	
12月6日 代表質問（3人）	
7日 一般質問（7人）	
8日 一般質問（6人）	
9日 各常任委員会（分科会）	
12日 特別委員会	
13日 予算決算常任委員会	
15日 各常任委員会（分科会）	
総括質疑	
20日 予算決算常任委員会	
22日 閉会	
市長提出追加議案	4件
議員提出議案	4件
※議案等の採決結果（P19参照）	

条例案等をチェック

市長から提案のあった条例案やその他の議案については、各常任委員会で審議されました。（P16～18参照）

議員提出議案をチェック

議員から提出された議案（意見書）については、可決された意見書を、内閣総理大臣をはじめ、関係機関に送付しました。（賛否はP19参照）

- 議案第8号 難病・長期慢性疾病対策の総合的な推進を求める意見書
- 議案第9号 子供たちの学びの環境の更なる充実を求める意見書
- 議案第10号 公共施設マネジメント推進に対する財政支援の拡充を求める意見書
- 議案第11号 国の負担で学校給食の無償化を求める意見書

人事案件

小松市教育委員会委員

村井 啓介 氏（義仲町）

の任命に同意しました。

人権擁護委員

高島 登志子 氏（千代町）

水野 幸恵 氏（矢田野町）

宮崎 永次 氏（丸の内公園町）

の推薦に同意しました。

本会議の討論

橋本議員から市長提出議案第79号に対し、反対討論がありました。

訃報

宮川 吉男議員 逝去



小松市議会議員 宮川 吉男氏（75歳）が令和4年11月2日に逝去されました。

宮川氏は、平成11年に小松市議会議員に初当選され、6期にわたり小松市勢の発展に尽くされました。その間、総務企画常任委員長、経済建設常任委員長、さらには、国際交流推進議員連盟会長や北陸新幹線建設促進議員連盟会長、小松市農業委員会委員等々、多様な分野の要職を歴任されました。平成29年には第51代小松市議会議長に就任され、幾多の重責を全うされました。

ここに、宮川氏の生前のご功績をたたえ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

予算案をチェック

市長から提案のあった予算案については、予算決算常任委員会で審査されました。(P14～16参照)
主な提案内容を紹介します。

令和4年度12月補正予算

一般会計	補正額	11億6,616万円
特別会計	補正額	1,983万円
企業会計	補正額	1億4,680万円
合計	補正額	13億3,279万円
一般会計の累計		

532億6,129万円

全会計の累計

1,106億1,044万円

原油価格高騰対策 事業者支援費



【補正額】 2億2,000万円

【内容】 市内事業所の電気料・燃料費で、令和4年4月～12月のうち6か月分の前年との増加額を1/2(補助率)し、3万円を控除した額を1事業所30万円まで支援します。

農業者物価高騰対策支援費



【補正額】 2,400万円

【内容】 前年に比べて高騰した肥料価格に対し、国70%、県15%の支援に市10%を加え、合計95%を助成します。

おなかの赤ちゃん・ うまれた赤ちゃん給付金



【補正額】 1億円

【内容】 市独自の5万円と合わせて子供1人あたり15万円を給付し、妊娠時から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施します。

送迎用バス安全装置導入費



【補正額】 1,040万円

【内容】 こども園や保育所、小中学校の送迎用バスへの安全装置導入を支援し、子供の安全・安心対策の充実を図ります。

公民等連携推進費



【補正額】 450万円

【内容】 民間企業や東京大学などの研究機関との連携により、先進技術を用いた新しい子育て支援モデル構築の共同研究に着手します。

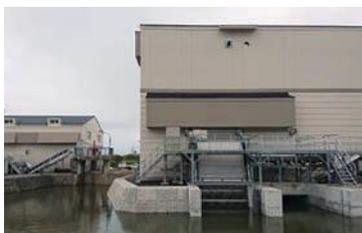
公園施設リニューアル費



【補正額】 4,000万円

【内容】 現在リニューアル整備中の小松運動公園ちびっこ広場の遊具について、第2期分を前倒して整備します。

浸水対策費（下水道）



【補正額】 1億4,800万円

(R5.6 債務負担 4億8,000万円)

【内容】 九龍橋川排水機場における雨水ポンプの増設及び石橋川遊水地に係る導水路工事について、前倒して着手し、市内における治水対策を図ります。

幸八幡線整備費



【補正額】 9,000万円

【内容】 幸八幡線について、令和5年春の供用開始を目指し、今年度末の完成に向けて工事を進めます。

本会議初日質疑

議案第71号 令和4年度小松市
一般会計補正予算(第8号)
補正額 2億6,400万円

◆会派自民◆



竹田良平 議員



動画でチェック

◆エネルギー価格高騰対策

Q エネルギー価格の高騰は事業者への影響も大きいですが、市の支援については。また、市内複数の事業所を有する場合の対応はどうなるか。さらにエネルギー価格の高騰はしばらく続くことが想定される。今後の事業者および家計への支援については。

A 市内に複数事業所を持つ場合は事業所ごとに支援を実施。

支援内容は、電気料と燃料費の上昇分を1事業所当たり最大30万円まで。家計への支援策については、今年度住民税非課税世帯等1世帯当たり5万円の給付金支援を行っている。また、消費喚起によって中小事業者を応援するために、小松市プレミアム付商品券を販売している。今後、国・県が行う支

援や物価高騰等の状況を踏まえ、必要な支援策を検討していきたい。

◆こまつ宿泊応援割

Q 6月から制度開始となったが、これまでの宿泊者数および石川県民の利用割合については。

A これまでの制度開始となったが、また、長い歴史を持つ温泉地である粟津温泉の旅館・ホテルの利用者増につながる取組となっているか。粟津温泉内でのこまつ宿泊応援割の宿泊者数については。

A 利用者数38、279名のうち石川県民の利用は58・6%。また、粟津温泉エリアの利用は全体の約96%となっている。(11/21時点)今回の宿泊応援割を契機に、粟津温泉を利用された県内外の方が市内観光地や粟津温泉の良さを知って頂き、今後もしピーターとして訪れて頂けるような支援を市として検討していく。

◆小松市の農業支援

Q 国際的な肥料価格高騰の現状をうけた市の対応については。また、小松市内では

8月の大雨により農業も大きな被害を受けた。一刻も早



い復旧が望まれる中で、大雨による農業被害状況と肥料価格高騰対策支援費を含めた農業復旧への支援については。

A 国・県の肥料高騰対策に市が10%を上乗せし、肥料価格高騰分の95%を支援。8月豪雨により農業用水路等で223か所の被害があり、120か所の応急復旧工事が完了した。来春の耕作前までに復旧完了を目指していきたいと考えている。

◆自民党こまつ◆



西村仁志 議員



動画でチェック

◆原油価格高騰対策事業者支援について

Q 制度の内容。

A 6か月分の電気料・燃料費の前年同期比分の差額の2分の1、1事業所当たり最大30万円を支援。補助金額で3万円以下は対象外。

Q 積算根拠。

A 電力分約1億6,400万円、燃料費分約5,200万円。

Q 小規模事業者が対象にならない場合が多く想定されるが、小規模事業者に対する考え方は。

A 家庭でも電気料等の負担は増加しており、控除額設定についてご理解いただきたい。プレミアム付商品券を発行し、消費喚起による支援を実施。今後の国・県の動向を見極め、改めて支援策を検討する際は、今回対象とならなかった事業者に対しても考慮したい。

Q 近隣の自治体では、一律に支給しているところもある。事業者間で不公平感が出ないよう説明の上、実施し、2億2千万円の予算を使い切ってもらいたい。

A 執行状況を見極め、制度変更等も必要であれば検討していく。

◆無党派◆



橋本米子 議員



動画でチェック

◆原油価格高騰対策事業者支援費

Q 対象事業者はどの分野の事業者か、総数と内訳数を問う。

A 対象は全業種、個人事業主も含めて約5,500事業所が対象、申請は約4,500件を見込んでいる。

Q 控除額が1事業所3万円となっている。支援金額の考え方は。

A エネルギー価格高騰の影響が特に大きい製造業等に大きな金額を交付するため、控除額を設定している。